

様似郷土館だより

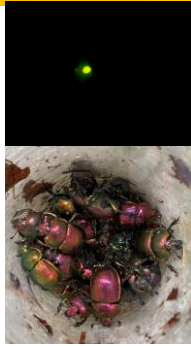
— 2025年 8月号 Vol.17 —

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地／TEL 0146-36-3335／Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

8月は虫イベントづくしの1ヵ月です！8月5日から夏休み昆虫展を1ヵ月開催します。様似町はもちろん世界の昆虫まで標本、写真、解説パネル、生体、書籍などを展示します。また、千歳水族館で講演会「オサムシの世界」を実施します。大学で研究していたオサムシの採り方やその魅力を講演させていただきます。カンカン講座ではジオラマ昆虫標本づくりを実施します。ぜひこの夏の思い出にご参加ください♪

7月にはえりも町にホテルの観察をしに行きました。21時ごろから30分ほどで15頭を観察できました。夜間の昆虫採集ではナミドクガの毒毛に刺される被害がありました。採集の際にはお気を付けください！町外では上士幌にラウスオサムシを採集しに行きました。永久凍土の限られた地域に局地的に生息する本種を無事に採集することができました。今年も記録になる昆虫が採集できていますので、今後の報告をお楽しみに♪



カンカン講座 7月 【報告】

7月26日に「様似小学校周辺の生きものさがし」が開催されました。様似川周辺では移入種のオオカマキリ幼体(3頭)や帰化植物のノラニンジン、オオハンゴンソウなどが観察されました。本来は様似に生息していない生物ですが、残念ながら定着してしまっています。一方で日本発でアメリカで害虫となっているマメコガネもいました。

様似川ではスナヤツメが見つかりました。本種は“生きた化石”とも呼ばれ、絶滅危惧Ⅱ類で水の澄んだ川の砂泥底に生息しています。現在、様似郷土館で飼育・展示中です。ぜひ見にお越しください♪参加者は昆虫、植物、鳥、魚などを楽しみながら観察していました。



昆虫紹介 「ミヤマクワガタ」

様似町でライトトラップを実施すると、最も飛来数が多いのはミヤマクワガタです。オスは耳状突起という特徴的な頭部形態をしています。道内のクワガタでは最大の種になります。オスの大顎は基本型、エゾ型、フジ型の3タイプがあり、道内ではエゾ型がよく見られます。メスは黒いツヤがあり、他種よりも大きなクワガタです。

本種は高温(28度以上)と乾燥に弱いため、飼育難易度は高いクワガタです。一夏の命ですので、見かけたらじっくりと観察ください！



カンカン講座8月 【予告】

「ジオラマ昆虫標本づくり」

- 【日 時】 8月23日(土) 10:00～11:30
 【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール
 【定 員】 20名
 【申 込】 8月22日(金)までに郷土館(36-3335)
 【内 容】 生きた姿を再現したジオラマ標本を作ります
 【備 考】 作成した標本はお持ち帰りいただけます！
 ないろパークレンジャー対象事業です。

2025年8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休館日	5	6	7	8	9
10	11 祝	12 休館日	13	14	15	16
17	18 休館日	19	20	21	22	23 祝日
24	25 休館日	26	27	28	29	30
31						

10:00～16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

令和7年度第2回 放課後活動推進協議会 演習

【事業報告】

【月 日】 7月1日(火) 【場 所】 日高振興局 【講 師】 榎本 尊

【題 名】 「子どもと一緒に楽しむ昆虫採集」(40分×2コマ)

【内 容】 昆虫採集の方法や注意点を解説しました。野外に出て昆虫採集の実践もしました。



【参加報告】

北海道博物館大会

【月 日】 7月4日(金)、5日(土) 【場 所】 北海道開拓の村、北海道博物館

【発 表】 ポスター 「様似町周辺で採集した特筆すべき昆虫類の記録」(榎本 尊)

【内 容】 1日目は多様な主体に対する博物館教育について、2日目は博物館の資料保存や防災について学びました。



公住自治会 夏祭り

【事業報告】

【月 日】 7月6日(日) 【場 所】 大通公住自治会館 【人 数】 17名

【内 容】 勾玉づくり体験を実施しました。参加者はやすりで石を削り、まが玉を作成し、色付けと紐づけをしました。参加者からは盛況で、作成キットを持ち帰る方もいました。

古文書類の燻蒸

【日 時】 7月11日(金)～17日(木) 【場 所】 北海道防疫燻蒸株式会社(苫小牧市)

【内 容】 エキヒュームSによる古文書や図面の燻蒸を実施しました。古い紙資料はカビや昆虫の食害(シミなど)の危険性があります。今回の燻蒸ではカビと昆虫の殺虫、予防に役立つ化学的な処理です。製造元の薬品の製造が3月末で終了となったため、今後の燻蒸の見通しは不透明な状態です。貴重な文化財をしっかりと保存していくためにも、郷土館では館内の環境管理、文化財害虫のモニタリング、防カビ・防虫処理を実施していく予定です。



ふれあい少年少女キャンプ大会

【事業報告】

【日 時】 7月12日(土)、13日(日) 【場 所】 ふれあい広場 【参加者】 21名

【内 容】 キャンプイベントの中で夜のナイトウォーキングが実施されました。その中で様似川沿いでライトトラップを実施しました。ライトにはコガネムシ、ガ、カゲロウ、カワゲラ、カメムシ、バッタなどが飛来し、川の近くならでは昆虫が集まりました。残念ながら山が遠かったためクワガタは来ませんでしたが、普段見れない昆虫も見せることが出来ました。



郷土館見学&エンルム海岸の生きもの探し

【日 時】 7月18日(金) 【場 所】 様似郷土館、エンルム海岸 【対 象】 フレンド森の幼稚園

【内 容】 様似郷土館内の見学とエンルム海岸での生きもの探しを実施しました。館内では古い生活用具、武器、昆虫、化石などを見てもらいました。海岸ではヨコエ、ハマダンゴムシ、カメムシ、魚の骨、貝殻を収集しました。見学や体験会などは随時受け付けておりますので、お気軽に郷土館までお電話ください(0146-36-3335)



8月のイベント告知

【告知】

【夏休み昆虫展2025】 8/5～9/5 様似町中央公民館1階ギャラリー21 9:00～19:00 月曜休館

【オサムシの世界】 8月16日 千歳水族館 13:00～14:00 先着50名 (予約不要)

